

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回数； 市）			
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）		分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁		
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	林務部	
	<input type="checkbox"/> その他	名称		
件名	5 松くい虫薬剤散布における県と市町村の連携強化について			
提案市	松本市			
提案要旨	<p>松くい虫防除のための薬剤散布については、当市では、県が示した「長野県防除実施基準」に基づき、平成25年度から、「無人ヘリ」による薬剤散布を実施しており、一定の成果をあげている。</p> <p>実施に当たっては、散布地域の合意形成は得られたが、薬剤の安全性について一部市民から理解が得られず、薬剤散布の中止を求める仮処分の申立てが行われ、本年度新規実施地域の薬剤散布の延期を余儀なくされている。</p> <p>薬剤の安全性について知見を有し、かつ、防除基準を定めている県において、特に使用薬剤の安全性の周知などについて、実施市町村と一体となって取り組まれるよう要望する。</p>			
提案理由	<p>当市では平成25年度から、四賀地区において無人ヘリによる薬剤散布を実施してきた。今年度新たに、本郷、里山辺地区において20ヘクタールの散布を実施しようとしたところ、住民団体から反対運動が起こり、薬剤散布を中止するよう、仮処分の申立てが行われた。このため、薬剤散布業者から、散布できないとの申し出があったところである。仮処分の申立てでは、使用薬剤の安全性と実施手順が争点となっている。については、今まで以上に知見ある県との連携強化が必要となっており、きめ細かな具体的指導をお願いしたい。なお、仮処分の申立ては、現在、取り下げられ、新たに民事訴訟事件として提起されている。</p>			
現況及び課題等	<p>(1) 長野県内の平成29年度松くい虫薬剤散布計画</p> <p>ア 特別防除（有人ヘリ） 8市町村で実施</p> <p>イ 無人ヘリ散布 4市町で実施（松本市を含む）</p> <p>ウ 地上散布 12市町村で実施</p> <p>(2) 6月30日に民事訴訟事件として提起される。</p> <p>(3) 7月7日に仮処分に係る取下書が提出される。</p>			
法令関係	長野県防除実施基準			